

第23回中映協映像コンテスト 一般部門 開催要項

- ◆主 催 : 中部映像関連事業社協会(中映協)
- ◆応募期間 : 2025年3月24日(月)～4月4日(金)
- ◆参加資格 : 中映協エリア(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県)に本社を置く(又は拠点とする)映像制作事業社とする。
- ◆応募要項
 - 1) 対象期間 : 2024年4月1日～2025年3月31日に完成、又は完成予定の作品。
 - 2) 応募方法・規定の申込書(Word ファイル)に必要事項を記入し、1作品毎に申込書と作品のMP4データをメディア(USBメモリ、SDカード、DVD等)に納め、期間内に下記住所に郵送する。
 - ・申込書には、正確なタイトル名を記入すること。申し込み後の変更は受け付けない。
 - ・手書きの申込書は受け付けない、必ずファイルで申込むこと。
 - ・DVD-Video、メールでの応募は受け付けない。
 - ・応募作品は返却しない。
 - 3) 出 品 数 : 下記の応募分野の各部門に対して1社1作品を限度とする。
ただし、「CM・キャンペーン部門」のみ1社3作品まで可とする。
 - 4) 著作権等 : 作品の著作権や肖像権については、出品社の責任において許諾を得るものとする。
 - 5) 出 品 料 : 以下の出品料を応募とともに入金することとする。
・中映協会員社…1作品あたり5,000円 ・中映協非会員社…1作品あたり10,000円
 - 6) 応募資格 : 応募は作品制作の主体者とする。部分参加(技術協力等)での応募は不可。
- ◆応募分野
 1. 番組部門
 - ・地上波、衛星、CATVで放送されたもの。ジャンルは問わない。
尺長は90分以内とする。応募のため90分以内に再編集したものも可。
 - ・単発作品や完パケ作品だけでなく、レギュラー番組の企画コーナー(ただし5分以上)応募も可。
 2. CM・キャンペーン部門
 - ・地域経済促進のために制作されたコマーシャル映像や、キャンペーン告知映像。尺長は180秒以内とする。
デジタルサイネージ向けの作品も可。作品の性質上、クローズドなエリアで上映・活用されたものも可とする。
Webで配信した作品も可とする(制作社HPだけの公開は不可)。
 - ・同一題材で複数応募の場合は本数と尺(秒数15秒×3本など)を明記すること。
 3. 文化・産業部門
 - ・地域の歴史や文化を取り上げた作品。教育、人材育成を目的とした作品。行政・企業・団体からの依頼で制作されたVP作品。地域の産業振興や発展を目的とした作品。地域活性化への貢献を目的とした作品。
作品の性質上、クローズドなエリアで上映・活用されたものも可とする。尺長は90分以内とする。
応募のために90分以内に再編集したものも可。Web配信作品も可とする(制作社HPだけの公開は不可)。
 - ・放送番組の応募は不可とする。
- ◆申込先(郵送先) : 〒460-0011 名古屋市中区大須2-6-16 プロシーム大須5F
(株)アイプロ 中映協映像コンテスト事務局(担当:成瀬) TEL 052-232-2581
- ◆審査・選考方法
 - ・主催者が委嘱した7名の審査員により審査を行う。
 - ・審査は非公開とする。
 - ・審査員7名と、中映協役員11名で審査委員会を設ける。
 - ・審査委員会は、審査委員の採点結果を受け、入賞作品の最終決定を行う。

◆審査委員(予定)

- 審査委員長 澤田健邦氏(元中映協理事、元中京テレビ制作部長)
審査委員 藤井隆史氏(中部経済産業局産業部 流通・サービス産業課 課長)
〃 小川裕二氏(愛知県経済産業局産業部 産業振興課次世代産業室 担当課長)
〃 平岩勇司氏(中日新聞社編集局文化芸能部 部長)
〃 石田巳賀氏(華道石田流 家元)
〃 大庭卓也氏(元CBCテレビ制作局長、プロデューサー)
〃 竹下喜六氏(愛知淑徳大学非常勤講師、元東海テレビプロデューサー)

◆審査基準

下記採点方法により、審査を行う。

採点ポイント	点数
① 作品の完成度(制作目的の達成度)	10点満点
② 作品の訴求力・独創性	5点満点
③ 地域性	5点満点

- ①は、企画力(企画の背景や意図の明確さ)、演出力(素材選び、構成、ナレーションなどの工夫)、技術力(制作目的を考えたカメラワークや録音、音効など技術面の工夫)。
②は、訴求力(観る人の興味をそそる力)、独創性(制作者としての独自性、アイデアなど)。
③は地域性(伝統や文化、風土、産業といった地域らしさ)。
合計20点満点で審査委員による採点を集計し、作品順位付けの参考とする。

◆賞

- 審査委員の採点集計結果により、応募部門それぞれにおいて、入賞作品(1位～3位)を決定する。
- 採点方法は各審査委員の順位点で作品の優劣を競う。
- 審査委員会において、各部門の入賞作品から、最優秀賞を選定する。
※ただし、各部門で、最優秀賞に相応しい作品がない場合には、最優秀賞は選出しない。
- 最優秀賞受賞作品の他、審査委員が特に優秀と認めた作品については、「審査員特別賞」を贈呈する。
- 「最優秀賞」作品には、賞状および金5万円を贈呈する。
- 審査員特別賞には、賞状および金1万円を贈呈する。
- 最優秀賞受賞作品および、審査委員会において優秀と推奨された作品を、全映協映像コンテストに応募する。

◆発表および表彰

- 入賞作品の発表と表彰は、中映協定時総会(2025年6月26日、於:名古屋クレストンホテル)にて行う。
- 受賞結果と表彰式の様子、受賞者喜びの声は中映協ホームページに掲載する。

その他、ご不明な点等ございましたら事務局までご連絡ください。

=====

中部映像関連事業社協会 事務局 姫野敬幸 jimukyoku@chueikyo.jp
〒460-0006 名古屋市中区葵 1-27-29 キリックスビル2F テレビシティ内
TEL 052-933-5131 携帯 090-7687-5449

=====